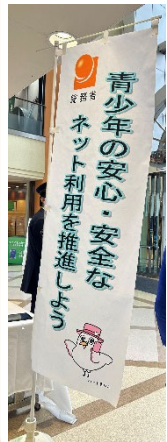


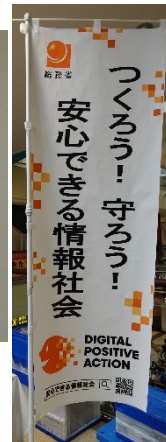
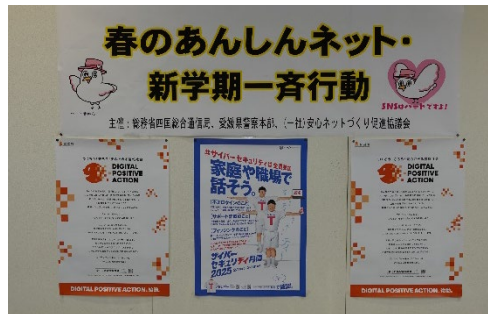
# 安心・安全なネット利用を呼びかける街頭啓発活動を実施 《令和7年「春のあんしんネット・新学期一斉行動」の取組～フジグラン松山～》

- ◆ 四国総合通信局は、令和7年3月15日(土)、愛媛県警察本部、一般社団法人安心ネットづくり促進協議会との共催により、「愛媛県青少年安心・安全ネット利用促進連絡会(※)」の構成員とともに、フジグラン松山(愛媛県松山市宮西1-2-1)において、街頭啓発活動(チラシ等の配付による呼びかけ等)を実施しました。
- ◆ 本取組は、青少年がインターネットの利用に起因する犯罪やトラブルに巻き込まれることを防止し、インターネットを安心・安全に利用できるよう、春の卒業・新入学・進級の時期(毎年2月から5月)に、フィルタリングの利用推進や青少年・保護者等のインターネットのリテラシーの向上に向けた取組を集中的に行う「春のあんしんネット・新学期一斉行動」の一環として実施しました。
- ◆ 当日は、愛媛県警察のフィルタリング啓発キャラクター「フィルタリングマン」とともに、青少年や保護者等を対象に、安心・安全なネット利用に関する啓発用リーフレット約400部を配布するとともに、タブレットを使用したサイバー犯罪被害の疑似体験を行いました。多くの方がリーフレットを受け取り、説明に耳を傾けてくださいました。
- ◆ 四国総合通信局では、今後も街頭宣伝や出前講座など、地域団体と協働した取組を通して、安心・安全なネット利用のための周知啓発を進めてまいります。

※愛媛県の地方自治体、警察、教育関係者、PTA、電気通信事業者等で構成し、青少年が安心・安全にインターネット利用できる環境を整備することを目的として活動を行う団体。当日は、構成員のうち、株式会社NTTドコモ、株式会社ドコモCS四国、ソフトバンク株式会社の職員、全国携帯電話販売店協会の構成員が参加。



自作の看板・のぼりで周知啓発



フィルタリングマン、警察官、事業者がリーフレットを配布



配布したリーフレット等

つくろう！守ろう！安心できる情報社会



総務省では、インターネットやSNSにおける利用者のICTリテラシー向上を目的として、プラットフォーム事業者、通信事業者、IT関連企業、関連団体との連携の下、官民連携プロジェクトとして「DIGITAL POSITIVE ACTION」を実施しています。本街頭啓発活動は、このプロジェクトも踏まえつつ実施しました。WebサイトURL：<https://www.soumu.go.jp/dpa/>



(お問い合わせ先)  
情報通信部 電気通信事業課 089-936-5042